

「好き」の語彙^いを読書から

図書委員長 5年2組 堀内美典

皆さんは好きなものを言語化する際に、言葉が出てこないあまりに、歯がゆさを感じたことはありませんか。私は、読書は物語を楽しむだけの行為ではなく、その歯がゆさを解消することができるものだと思います。

例えば好きな作品を紹介したい時に伝えたいことや魅力を言葉にしようとすると、結局「何か良い」「エモい」といった伝えたいことを空気に放り出した言葉しか絞り出せず、もどかしい思いをしたことはないでしょうか。そんな時こそ、本を読んでほしいのです。

小説は文字がほとんどです。そして、そこに登場する人物の感情や関係性、空気感を分かりやすく、けれど簡潔になるよう丁寧にすくい取られた文章は、自分が登場人物やシーンを好きになった理由を分解して考える大きな手助けになります。

また読書は、感情に名前を与える訓練でもあると思います。哲学者ハイデガーは、「言葉は存在に名前を与えるものだ」という趣旨の考えを示しています。これは、言葉にすることで初めて、その存在の輪郭がはっきりと浮かび上がるということだと私は解釈しています。読書をする中で様々な表現と出会うことで、より「好き」の解像度を上げていき、言葉にできなかった感情を具現化することができるようになることで、自分自身をより深く理解することにつながると思います。

また読書は、悩んでいるときに、心の支えとなる存在でもあります。登場人物が困難に向きあう姿や自分と似た状況に陥った場面に触れることで、直接的な答えではないものの、考え方のヒントや立ち止まる時間を与えてもらえます。

さらに、読書を通して得た語彙や考え方は、日常生活の中で少しずつ影響を与えていきます。自分の意見を表現する場面や、他人の考えを理解し、自分と見比べるときなどに、読書で培った視点や語彙が役立つことを感じます。読書は、勉強でも役立つものではありませんが、その実、自分自身を成長させたり、人との関わりを豊かにさせたりする、意外にも可能性を持ったものです。

このように、読書は、世界や感情に名前を与え、自分の内面を深く知り、言語化する能力を育むための行為だと思います。図書館に所蔵されている本がその一助を担うことができるなら幸いです。

★ 前期 6.6冊 後期 12.3冊 全校 11.1冊 ★

先日、皆さんに協力していただいた「読書冊数調査」の結果は、上記のとおりです。

昨年度は、前期 12.1冊 後期 12.2冊 全校 12.2冊でした。「3年生！頑張れ！」

3月に今年度最後の調査をします。「図書館の本6冊以上の貸出、全体で17冊以上の読書」という本校の目標にできるだけ近づけるよう、ラストスパートをお願いします。

また、本年度の貸出は、2月27日で終了しますが、その後、「令和7年度の高読者ベスト3」を選出し、6年生が作ってくれた手作りの賞状を渡す予定です。

図書委員オススメの本

『浅草鬼嫁日記 あやかし夫婦は今世こそ幸せになりたい』 友麻碧【著】

5年4組 中川知美



平安の時代、酒呑童子と茨木童子という鬼の夫婦がいました。二人は助けたあやかしたちと共に国を造り、幸せに暮らしていました。しかし、だんだんと大きくなる国に危機感を抱いた朝廷と入りこんでいたスパイに滅ぼされてしまったのでした…。

さて、時は現代。二人は、東京・浅草で生まれ変わっていたのです。その名は、甘酒馨と茨木真紀。今世でも、懲りずにあやかしたちを助ける彼らは、だんだんと前世の因縁に巻き込まれていきます。

浅草に集まり始める前世の仲間たち、そして宿敵や裏切り者も…。

さて二人は、今世こそ幸せになれるのか？彼らの紡いできた物語の始まり、そして終わりとは…。完結しています。全巻、図書館にあります！！

～2月の新刊紹介～

- | | |
|----------------------------------|----------|
| ○『それでも旅に出るカフェ』 | 近藤史恵【著】 |
| ○『あふれでたのはやさしさだった奈良少年刑務所 絵本と歌の教室』 | 寮美千子【著】 |
| ○『シリウスの反証』 | 大門剛明【著】 |
| ○『ぜんぶ。あなたのためだから』 | 夏原エキジ【著】 |
| ○『影に対して母をめぐる物語』 | 遠藤周作【著】 |
| ○『あちこち痛い！が自分で治せる！一生役立つ痛みほぐし地図大全』 | 北原雅樹【著】 |
| ○『時の家』 | 鳥山まこと【著】 |
| ○『怪盗探偵山猫 楽園の蛇』 | 神永学【著】 |
| ○『夜、寝る前に読みたい宇宙の話』 | 野田祥代【著】 |
| ○『捜査線上の夕映え』 | 有栖川有栖【著】 |

前回のクイズの答え

【第1問】 ①： ③＝体型、やり方 ②： □＝途中でやめる ①②③はスリルでした。
スタイル リタイヤ

【第2問】 宇宙からは、①9(まるいち きゅう)→丸い地球が見える。ということで、正解は①9でした。